

JR連合

JR産業の持続的な発展をめざして



JR連合

日本鉄道労働組合連合会 (JR連合) 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階
TEL (NTT) 03-3270-4590 (代) (JR) 057-7848 (代) FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849
URL: <http://www.jr-rengo.jp> E-mail: honbu@jr-rengo.jp

Instagram



jr_rengo

facebook



JR連合

Twitter



JR連合



JR産業で働くすべての仲間に 健全な集团的労使関係を

JR連合は、1992年に加盟10単組でスタートしました。その後、組織拡大に積極的に取り組み、現在ではグループ93単組を含めた100単組が結集し、組織数86,000人を擁する名実共にJRを代表する産業別労働組合に成長しています(2020年3月時点)。すべてのJRグループで働く労働者の社会的・経済的地位の向上のために、グループ会社におけるさらなる組織化に取り組むとともに、有期・短時間などで働く仲間の結集に取り組んでいきます。

◆JR各単組(7単組)

J R北海道労働組合	〒060-0011	札幌市中央区北11条西16丁目1-52	TEL011-622-8131
ジェイアール・イーストユニオン	〒105-0021	東京都港区東新橋2-8-28	TEL03-6452-9687
東海旅客鉄道労働組合	〒108-0075	東京都港区港南2-1-95 J R 東海品川ビルB棟3階	TEL03-6718-1251
西日本旅客鉄道労働組合	〒530-0012	大阪市北区芝田2-1-18 西阪急ビル9階	TEL06-6375-9869
四国旅客鉄道労働組合	〒760-0021	香川県高松市西の丸町11-9	TEL087-851-1378
九州旅客鉄道労働組合	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前3丁目13-4 リアンプレミアム博多駅前ビル5階	TEL092-472-7950
日本貨物鉄道産業労働組合	〒124-0023	東京都葛飾区東新小岩2-5-1	TEL03-5698-2082

◆JRグループ労組連絡会(93単組)

■JR東海連合(23単組)

関西新幹線サービック労働組合
新幹線メンテナンス東海労働組合
松浦商店労働組合
ジェイアール東海関西開発労働組合
東海キヨスク労働組合
ジェイアール東海情報システム労働組合
ジェイアール東海パセンジャーズ労働組合
ジェイアール東海物流労働組合
東海整備労働組合
ジェイアール東海コンサルタンツ労働組合
新幹線エンジニアリング労働組合
ジェイアール東海総合ビルメンテナンス労働組合
セントラルメンテナンス労働組合
東海交通事業労働組合
ジェイアール東海ツアーズ労働組合
ジェイアール東海建設労働組合
ジェイアール東海高島屋労働組合
新生テクノス労働組合
ジェイアール東海ホテルズ労働組合
ジェイアール東海バス労働組合
東海交通機械労働組合
ジェイアール東海エージェンシー労働組合
東京ステーション開発労働組合

■JR西日本連合(53単組)

ジェイアール西日本テクノス労働組合
広島駅弁当労働組合
ジェイアール西日本ITソリューションズ労働組合
ジェイアール西日本メンテック労働組合
ジェイアール西日本米子メンテック労働組合
ジェイアール西日本マルニックス労働組合
ホテルグランヴィア岡山労働組合
ジェイアール西日本総合ビルサービス労働組合
ジェイアール西日本岡山メンテック労働組合
ジェイアール西日本ウェルネット労働組合
ジェイアールサービスネット金沢労働組合
ジェイアールサービスネット広島労働組合
ジェイアールサービスネット福岡労働組合
京都駅観光デパート労働組合
ジェイアール西日本交通サービス労働組合
ジェイアール西日本コンサルタンツ労働組合
ジェイアール西日本コミュニケーションズ労働組合
レールテック労働組合
ジェイアール西日本商事労働組合
JR西日本レンタカー&リース労働組合
JR西日本ヴィアイン労働組合
ジェイアール西日本福岡メンテック労働組合
ホテルグランヴィア広島労働組合
広成建設労働組合
西日本ジェイアールバスサービス労働組合
JR西日本ポシブル医科学労働組合
日本旅行労働組合 西日本地方本部
関西工機整備労働組合

ジェイアール西日本不動産開発労働組合
後藤工業労働組合
ジェイアール西日本金沢メンテック労働組合
ジェイアール西日本広島メンテック労働組合
NESCO労働組合
ホテルグランヴィア京都労働組合
大鉄工業労働組合
ジェイアール西日本伊勢丹労働組合
ジェイアール西日本デリーサービスネット労働組合
ジェイアール西日本福岡山陽労働組合
JR西日本山陰開発労働組合
ジェイアール西日本フードサービスネット労働組合
ジェイアール西日本福岡山陽メンテック労働組合
まねき食品労働組合
西日本バスネットサービス労働組合
西日本電気テック労働組合
ジェイアール西日本ビルト労働組合
ジェイアール西日本新幹線テクノス労働組合
ジェイアール西日本テクノシア労働組合
JR西日本カスタマーリレーションズ労働組合
神戸CS労働組合
ホテルグランヴィア大阪労働組合
和歌山ターミナルビル労働組合
JR西日本住宅サービス労働組合
奈良ホテル労働組合

■JR四国連合(5単組)

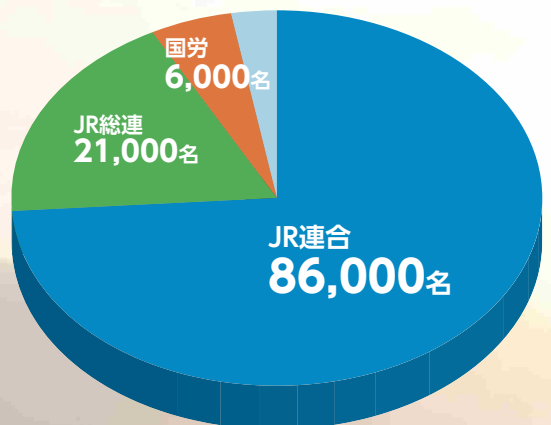
ジェイアール四国メンテナンス労働組合
JR四国ホテルズユニオン
四万十の宿労働組合
四国KIOSK労働組合
JR徳島駅ビル開発ユニオン

■JR九州連合(9単組)

JR九州ハウステンボスホテル労働組合
JR九州バス労働組合
JR九州レンタカー&パーキング労働組合
JR九州住宅労働組合
JR九州サービスサポート労働組合
小倉ターミナルビル労働組合
JR九州リテール労働組合
JR九州システムソリューションズ労働組合
JR九州エンジニアリング労働組合

■JR貨物連合(3単組)

ジェイアール貨物・南関東ロジスティクス労働組合
中国ロジスティクス労働組合
九州ロジスティクス労働組合



※JR連合の調査を基に作成

JR西労組
(西日本旅客鉄道労働組合)

JR東海ユニオン
(東海旅客鉄道労働組合)

JR九州労組
(九州旅客鉄道労働組合)

JR四国労組
(四国旅客鉄道労働組合)

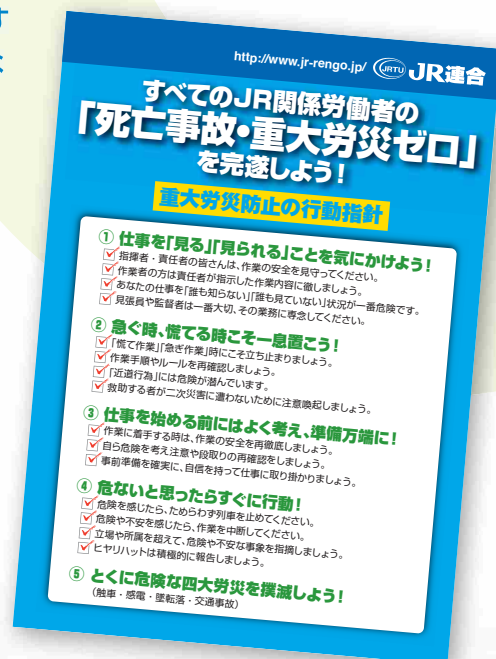
貨物鉄産労
(日本貨物鉄道産業労働組合)

「すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ」の完遂にむけて

JR連合は、2005年4月25日のJR福知山線列車事故をはじめとする重大な鉄道事故の反省と教訓を胸に刻み、「安全は絶対に譲らない」との理念に立ち、現場からの安全確立に取り組んでいきます。

安全文化を醸成するとともに、すべてのJR職場の安全確立にむけた具体的な取り組みとして、「安全指針」や「重大労災防止の行動指針」を策定し、パンフレットを作成して配布し浸透を図るなど、不断に安全を追求してきました。

また、近年は労災がグループ会社や協力会社等で相対的に多く発生していることを踏まえ、JRグループ労組のエリア毎に「安全ディスカッション」を開催するなど、JRに関係する職場の実態把握と安全性の向上に取り組んでいます。



「JR連合ビジョン」の実践を通じて運動を磨き組織の強化・拡大を

JR産業で働くすべての仲間のJR連合への総結集を果たすため、「JR連合ビジョン」を策定しました。JR連合に加わっていないJR産業に働く仲間と、その会社側に対し、健全な労働組合の役割や私たちが追求する運動の方向性について、理解を広げていきます。



JR労働界はこの間「三極構造」になっていたため、JR連合は、JR総連への極左暴力集団革マル派の浸透問題に対し「民主化闘争」に取り組んできました。現在、責任産別としての立場は揺るぎないものとなっていますが、JR東日本には約4万人の組合未加入者が存在しています。また、JR産業に従事する仲間は20万人を優に超えるとされていますが、グループ会社・協力会社で仲間を迎え入れられていない労働者が多数存在します。

「JR連合ビジョン」で掲げる「出会い ふれあい 語り合い ～みんなの歩みで広がる明日を創り出そう～」の理念を関係主体に広く訴えかけています。

JR北労組
(JR北海道労働組合)

JREユニオン
(ジェイアール・イーストユニオン)

JRが将来にわたり希望の持てる産業であり続けるために

「チーム公共交通」「チーム地域共創」の理念の下、JR産業が抱えるさまざまな政策課題の解決にむけて、加盟各単組との連携を密にしながら、政策活動の質・量をともに向上させ、働く者の視点に立脚した取り組みを展開していきます。

人口減少、少子高齢化、地方の過疎化、労働力不足、技術革新などの取り巻く環境が急速に変化する中、自然災害への対応、鉄道施設の老朽化対策、整備新幹線問題、自動車運転者の働き方改革などの課題解決を推進する必要があります。

また、JR北海道・JR四国・JR貨物の経営問題に対応するため、JR連合国会議員懇談会議員と学識者も加わった「JR二島・貨物経営自立実現プロジェクト」を立ち上げ、弥縫策に止まらない骨太な議論を展開しています。



関係単組とともに国会議員等と呼び掛け災害による鉄道被災現場を視察し、実態把握及び国政への反映を促している

安心して意欲を持って働き続けられる環境を構築する

JR連合はこの間、中長期的な観点で、JR関係労働者のあるべき姿を着実に実現するための一里塚として、累次の「中期労働政策ビジョン」を策定しています。同ビジョンで設定した目標の到達にむけた取り組みを進めていきます。



JR産業は、多くのグループ会社、協力会社等で働く仲間が、安全・安定輸送や良質なサービスの提供、事業運営を支えており、JR産業の持続的な成長と発展には、JR各社はもとよりグループ会社、協力会社等における「人材の確保・定着」と「人材育成」に資する労働条件の改善が不可欠です。「中期労働政策ビジョン」で示した賃金をはじめとする労働条件の各種目標を共有し、グループ全体で生み出した付加価値の適正配分に取り組むとともに、JR産業で働くすべての仲間のJR連合への総結集を呼び掛けています。